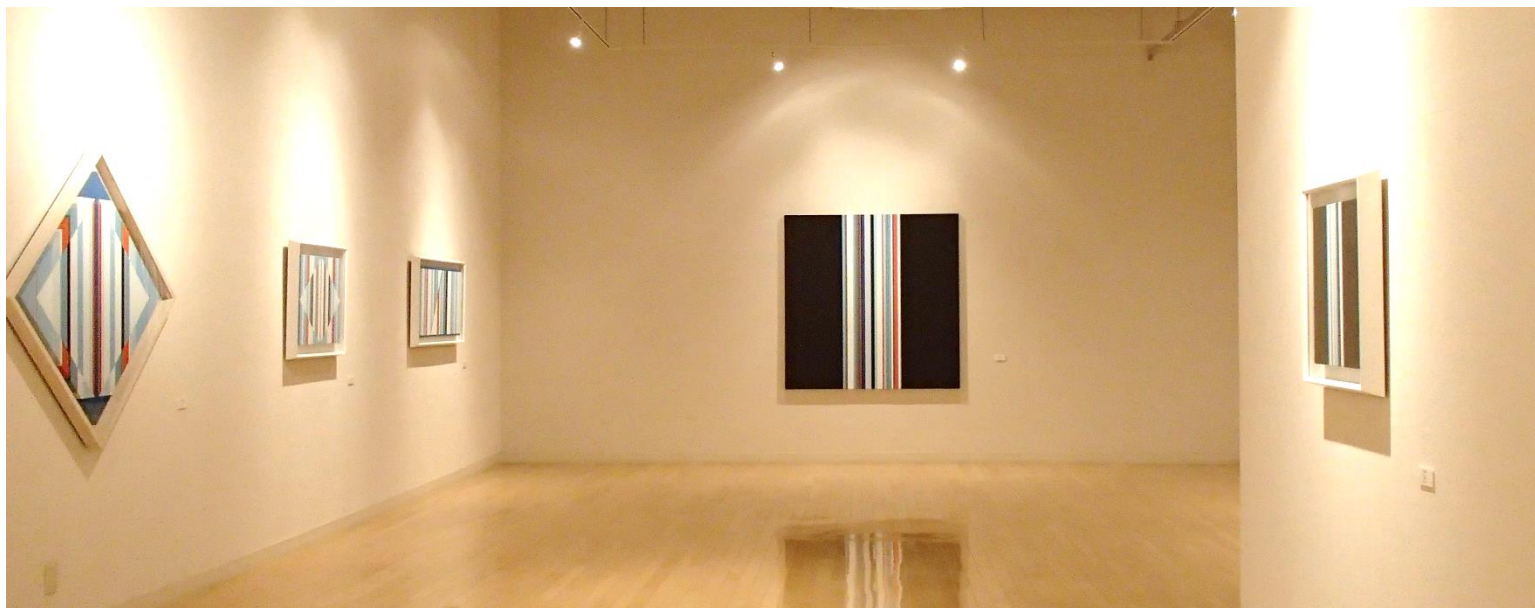


サトル サトウ アート ミュージアム
Satoru Sato Art Museum

常設展

「SATORU SATO 1969年から
1974年の作品展」



ミュージアムには、佐藤達氏がパリに留学した1969年から1974年の間に制作した作品33点を所蔵しています。今回は、その中から13点を選定しております。

これら1974年代の作品は、当時首都圏で名を馳せていた東京新橋の抽象絵画専門の第七画廊での個展に出品された作品が中心です。

氏は、パリ留学当時は半具象的な作品を描いたり、色々な事に挑戦して、タイトル「習作」の作品などはモンドリアン、マレーヴィッチといった画家の影響を受けながら、自身の絵画を模索していた時代でもあったそうです。徐々に方向性を定めて行き直線(垂直線)を中心に、氏の絵画は構築されて行きました。

令和4年6月4日 ~ 開催中

中田生涯学習センター3階「Satoru Sato Art Museum」を
観覧ご希望の方は1階事務室で受付をお願いします。



Satoru Sato Art Museum